

「くらしの中の共生」シンポジウムシリーズ 第5回
「生活助具との共生 -介護と生活助具-」

日程 : 2008年11月22日(土) 13:00~17:00(懇親会 17:30~19:00)

会場 : 武蔵野大学 7号館5階 大会議室A・B

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

(交通機関は第37回東日本地方会の案内をご覧ください)

世話人: 酒井一博(労働科学研究所)・植竹照雄(東京農工大)・真家和生(大妻女子大)

参加費: シンポジウム 無料

懇親会 会員・一般: 3,000円、学生: 1,000円

プログラム(演題②~⑤は最後5分間が質疑応答)

司会: 植竹照雄

13:00-13:15 演題① 生活助具と共生(本シンポのねらいと演題構成の説明)

真家和生(大妻女子大)

13:15-13:50 演題② 立ち上がり補助具の開発(補助具の試作・使用法・評価)

名古屋和茂(横浜YMCA学院作業療法科)・

真家和生・YTT6(YTT6:横浜YMCA学院作業療法科トイレチーム6期生)

13:50-14:15 演題③ 移乗介助のバイオメカニクスと立ち上がり補助具の筋電図学的評価

田中秀幸(東京農工大)・真家和生・名古屋和茂

14:15-14:30 休憩

14:30-14:55 演題④ 障害者用トイレの実態調査

YTT6・小川卓二・金山桂・名古屋和茂・真家和生

14:55-15:20 演題⑤ 障害者用手摺と歩行補助具

河原雅典(富山大)

15:20-15:50 コメント

コメンテーターA: 小島龍平(埼玉医科大)

コメンテーターB: 木下藤夫(フジノ工房)

15:50-16:00 休憩

16:00-17:00 総合討論 司会: 植竹照雄

17:30-19:00 懇親会 (会場: 武蔵野大学 7号館5階 B大会議室)

人類動態学会 第37回東日本地方会

【会期】

2008年11月23日(日)

一般演題発表 9:30 ~ 16:30

事務連絡・表彰など 16:30 ~ 17:00

【会場・連絡先】

武蔵野大学 7号館5階 大会議室A室、及び、B室

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20(学内案内図は次ページ)

武蔵野大学人間関係学部生理人類学教室 橋本修左

TEL: 042-468-8293 FAX: 042-468-3089

Mail: sh_hashi@musashino-u.ac.jp

【大会参加費】

1000円(当日、会場にて申し受けます)

【演題発表要領】

- ・ 発表8分(7分1鈴、8分2鈴)、質疑応答3分(3鈴)
- ・ 発表者は発表前のセッション開始までに会場受付にUSB外付けハードディスク、CD-ROMなどを持参して事務局PCに事前にコピーする手続きを取ってください。
- ・ 発表には用意されたPCプロジェクター、WINDOWS VISTA・XP-PCを必ず使用してください。

【発表表彰】

今回は学生(学部・院生であれば年齢を問わない)、及び、30歳未満の社会人の発表者を対象として優秀発表賞1本、発表奨励賞5本を用意しています。3名の審査委員による厳正に選考の上、当日16:30過ぎから表彰式を始めます。選考対象者は会場受付の際申し出てください。

【会場アクセス】

下記のうち、直行バスも運行されている三鷹駅での下車が便利です。

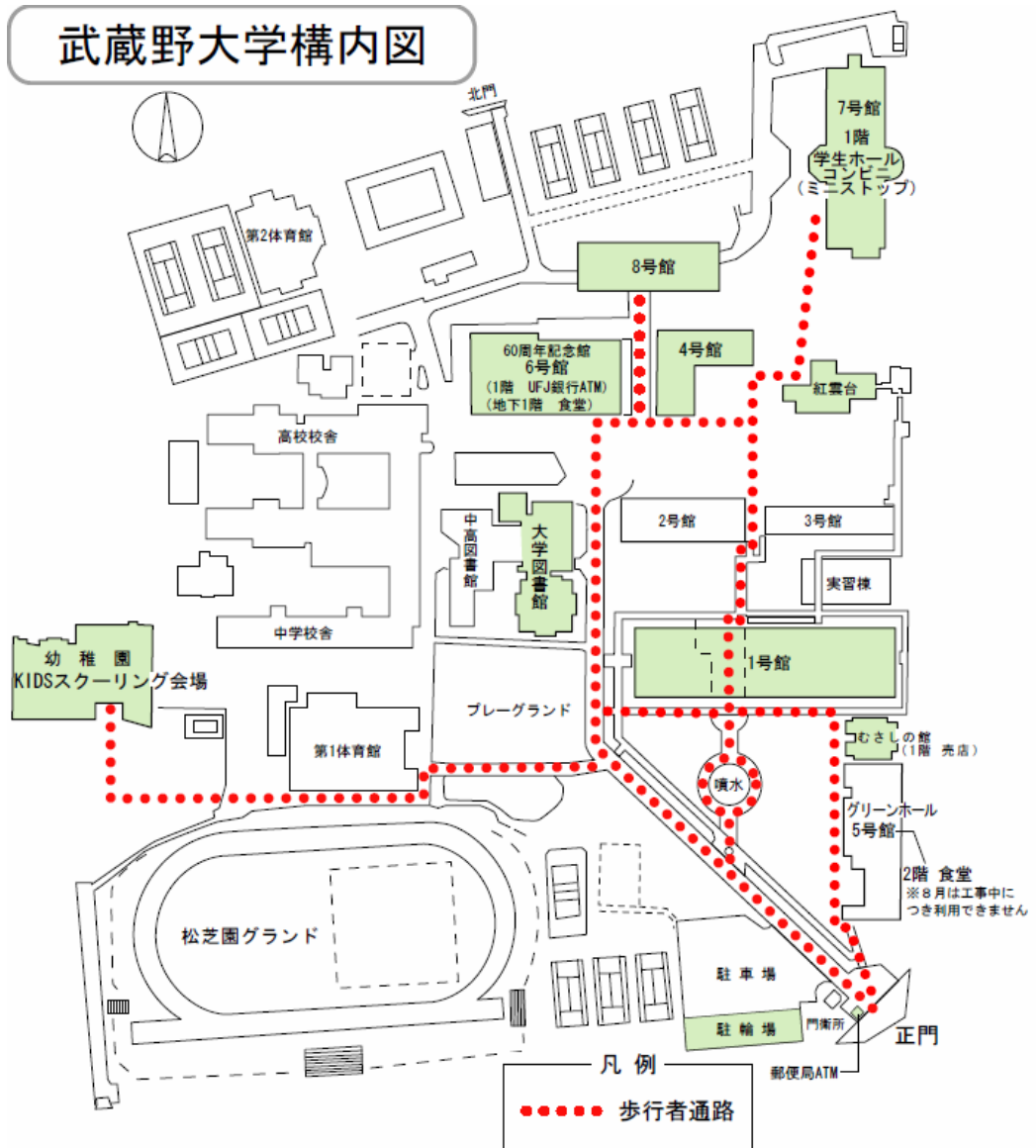
<JR(中央線・総武線)・地下鉄東西線・京王井の頭線>

- 吉祥寺駅下車:北口バス①から、向台町5丁目、桜堤団地行バス約15分「武蔵野大学」下車
 - 三鷹駅下車:北口バス④から、武蔵野大学行、武蔵境駅行、武蔵小金井駅行バス約10分「武蔵野大学」下車
 - 武蔵境駅下車:北口バス⑤から三鷹駅行、武蔵野営業所行バス約7分「武蔵野大学」下車
- <西武新宿線>
- 田無駅下車:北口バス⑤から、武蔵境駅行バス約5分「至誠学舎東京前」下車、徒歩5分
- <西武池袋線>
- ひばりが丘駅下車:南口バス①から、武蔵境駅行バス約20分「至誠学舎東京前」下車、徒歩

5分

【休憩・昼食】

休憩・食事には7号館1階学生ホール(7号館入口すぐ横)をご利用ください。また、昼食弁当を事前に申し込まれた方には会場受付の際に弁当・お茶引き換え券を発行しますので、昼食休憩時には7号館1階学生ホールをご使用ください。



大会プログラム

9:30~9:35 <開会挨拶>

人類働態学会 学会長 片岡洵子(日本女子体育大学 教授)
第37回東日本地方会 大会長 橋本修左(武蔵野大学 教授)

9:35~10:35 <演題 セッション I >

座長: 立川公子 (武蔵野大学大学院)

I-1 接客場面における笑顔の実態調査

○竹本愛美 1)、真家和生 2)

1)大妻女子大学家政学部被服学科、2)大妻女子大学生生活科学資料館

I-2 競技結果とあいさつとの関連性 —大学ソフトテニスプレーヤーの例—

○細井彩、吉田さやか、野村舞、片岡洵子

日本女子体育大学体育学部

I-3 模擬的な降雨が温冷感に及ぼす影響

○鈴木亜純 1)、前田亜紀子 2)、高橋明子 1)、山崎和彦 1)

1)実践女子大学、2)長野県短期大学

I-4 入浴中の胸部形状変化の計測 —未来の下着を考えるために—

○五反田朱乃 1)、後藤早苗 1)、真家和生 2)

1)大妻女子大学家政学部被服学科、2)大妻女子大学生生活科学資料館

I-5 キャラクターの好みと性格の関連性の調査

○折笠舞美 1)、真家和生 2)

1)大妻女子大学家政学部被服学科、2)大妻女子大学生生活科学資料館

10:35~10:50 休 憩

10:50~11:50 <演題 セッション II >

座長: 岩切 一幸 (労働安全衛生総合研究所)

II-1 パーソナリティーと人の注意に関する一考察

○脇坂佳子 1)、梅宮まりえ 1)、橋本修左 2)

1)武蔵野大学大学院人間社会専攻、2)武蔵野大学

II-2 ライフスタイルを反映した画像刺激がP300に及ぼす影響

○梅宮まりえ 1)、青柳まゆり 2)、脇坂佳子 1)、橋本修左 2)

1)武蔵野大学大学院人間社会専攻、2)武蔵野大学

II-3 住宅LDKにおける親子間コミュニケーションの実態調査

—家族関係における親子間の認識の差に関する検討—

○中井麻里 1)、林桃子 2)、橋本修左 2)

1)武蔵野大学大学院人間社会専攻、2)武蔵野大学

II-4 都心部のコモンスペースの利用実態 - 公園における動態観測とアンケート調査 -

○梶川真美 1)、橋本修左 2)

1)武蔵野大学大学院人間社会専攻、2)武蔵野大学

II-5 ドイツの自転車道の人間行動

○福司光成、久宗周二

高崎経済大学経済学部

11:50~13:00 休憩

13:00~14:00 <演題 セッションIII>

座長：水野 基樹（順天堂大学）

III-1 似合う色の自己判定と判定に関わる因子の考察

○柳生瑛莉香 1)、山内泰樹 2)、真家和生 3)

1)大妻女子大学家政学部被服学科、2)富士ゼロックス(株)基盤技術研究所、
3)大妻女子大学生生活科学資料館

III-2 音と色彩の感覚様相に関する研究

○野本千晴 1)、三輪恵美子 2)、中村勤 2)、橋本修左 1)

1)武蔵野大学人間関係学部、2)西川産業睡眠科学研究所

III-3 子どもの眠りの実態にみる年齢差と地域差について

○岩田浩子

聖霊女子短期大学生生活文化科

III-4 音環境が入眠促進に及ぼす影響

○中崎恭子 1)、三輪恵美子 2)、中村勤 2)、橋本修左 3)

1)武蔵野大学大学院、2)西川産業日本睡眠科学研究所、3)武蔵野大学

III-5 マスキング音を用いた学生ホールの音環境改善の検討

○佐藤昭雅 1)、橋本修左 2)

1)武蔵野大学大学院、2)武蔵野大学

14:00~14:15 休憩

14:15~15:15 <演題 セッションIV>

座長：水野 有希（武蔵野大学）

IV-1 達成動機と劣等感との関連

○山田真行 1)、水野基樹 2)

1)順天堂大学大学院・院、2)順天堂大学

IV-2 開設時期が異なる障害者スポーツセンターにおける利用者の満足度及び問題点について

○中島史朗、山崎昌廣

広島大学大学院総合科学研究科

IV-3 作業システム設計(ISO標準)再訪とその導入(2)

○池田良夫 1)、増澤洋一 2)

1)愛知工業大学, 2)千葉工業大学

IV-4 女子大学生の携帯電話に対する意識

○佐藤真弓 1)、関根田欣子 2)

1)実践女子大学生生活科学部、2)相模女子大学学芸学部

IV-5 日常動作における使用手の調査

○桐原史恵 1)、真家和生 2)

1)大妻女子大学家政学部被服学科、2)大妻女子大学生生活科学資料館

15:15~15:30 休 憩

15:30~16:30 <演題 セッションV>

座長: 下田 政博 (東京農工大)

V-1 ヒトの一側優位性:サッカー選手の上下肢機能の特徴

○松村秋芳1)、竹内京子 1)、中村好宏 1)、菊原伸郎 2)、高橋裕 1)、真家和生 3)、岡田守彦 4)

1)防衛医科大学校、2)埼玉大学、3)大妻女子大学、4)帝京平成大学

V-2 大学スポーツ選手のストレス改善のための基礎的研究(I)

—体育系大学との比較から—

○水野基樹 1, 2)、山田泰行 1)、広沢正孝 1, 2)

1)順天堂大学、2)順天堂大学大学院

V-3 大学スポーツ選手のストレス改善のための基礎的研究(II)

—各運動部への介入の視点から—

○山田泰行 1)、水野基樹 1, 2)、広沢正孝 1, 2)

1)順天堂大学、2)順天堂大学大学院

V-4 プロスポーツ選手のキャリアに関する研究

○飯田玲依 1)、小川千里 2)、水野基樹 1, 3)、中島宣行 1, 3)

1)順天堂大学大学院、2)近畿大学、3)順天堂大学

V-5 Jリーグ選手の入団前後のキャリアプランに関する研究

—Vリーグ選手に対する先行研究との比較—

○井上真実 1)、水野基樹 1, 2)

1)順天堂大学大学院、2)順天堂大学

16:30~17:00 事務連絡・表彰式